

目標達成計画

作成日：平成27年1月21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4-(3)	運営推進者会議のメンバーも豊かであり参加率も高い。しかしながら、ホームの状況報告が多い為、会議の内容に一工夫される事を期待したい。	御利用者入居状況報告だけでなく、会議参加の方々に御利用者様の日常に目を向けて頂ける様、行事との同時開催にするなどして、御利用者との共有時間になる様な会議の開催を心掛ける	クリスマス会、花見会、音楽療法等の行事と同時開催を計画し開催していく。(12月開催時の運営推進者会議は、クリスマス会と同時開催)	次回開催以降【継続】
2	35-(13)	今年度の体験からも、大小保災害時には利用者がホームで一定期間を過ごせるように、さらなる工夫と備蓄等の再確認が必要と思われる。	水道が止まる！停電(1日程度)！を想定した災害じに対応出来る非常災害時用備蓄を心掛ける。	飲料水として、1.5Lペットボトルの水を2ケース、排泄物処理水として、20Lポリタンクにて3本、非常灯として、ランタン4個を常備する。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。